



# 東山通信 2月号

京都市立東山総合支援学校  
令和6年2月2日  
校長 井尻 滋明

今年の冬は暖冬といわれており、例年よりもあたたかい日が多いように感じられます。このような気候ですが、健康管理に留意して風邪などにひかないように気を付けていきましょう。今年度の残りの授業日を数えて見ますと、1・2年生は修了式まで32日、東山総合支援学校を巣立つ3年生は卒業証書授与式まで23日です。これからの時期は1年間のまとめの時期でもあり、卒業後の生活や次年度に向けての準備の期間でもあります。1年間の締めくくりとして1日1日を大切に過ごしていきましょう。

## 【校内球技大会】

1月11日(木)に生徒会主催による校内球技大会を行いました。種目は昨年度に引き続きソフトバレーボールを行いました。生徒会を中心に企画・運営を行いました。ソフトバレーボールのルールもサーブは自コートはどこからでも打っても良かったり、ワンバウンドまでOKにしたりなど、より生徒たちが活躍できるようにルールを工夫して行いました。この校内球技大会を通して学年・クラスの連帯感を高め合うことができ、全校生徒の交流を図る上でよい機会となりました。



## 【修道社会福祉協議会との交流会(3年生)】

1月17日(水)に修道社会福祉協議会との交流会(カレーを一緒に食べる会)を行いました。前日の16日(火)に3年生の抽出生徒と修道社会福祉協議会のみなさまとカレーの準備を行いました。修道社会福祉協議会のみなさまから野菜やカレールーの切り方を教えてもらい、丁寧に切っていました。

本番の当日は、2部構成としており、1部の感謝状贈呈式では、クラス代表の生徒が修道社会福祉協議会の副会長様から感謝状をいただきました。その後、学年代表の生徒が感謝の意を込めて修道社会福祉協議会の方々へお礼の言葉を述べました。

2部では、カレーを一緒に食べながら会話を楽しみました。思い出話やカレー作りなどを話し、笑顔と笑いが絶えない時間となりました。カレーの美味しさは抜群でおかわりをする生徒が多く、作ったカレーとライスは全てなくなりました。多大なご協力をいただきました修道社会福祉協議会のみなさま方、ありがとうございました。



「雑がみ」はリサイクルできます。古紙回収等へお出してください。  
ごみの減量に取り組んで、京都の美しいまちを守りましょう。



ごみちゃん

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で  
「**京都はぐくみ憲章**」を実践しましょう!

